

富士通沼津工場の緑化保全活動が「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」に認定されました



富士通沼津工場の緑化保全の取り組みが、地球環境を視野に入れた (Think Globally)、足元から取り組む生物多様性保全活動 (Act Locally) の優良な事例として、財団法人都市緑化基金の「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」に認定されました。

地域の貴重な自然資源を守り、育む

「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」は、2010年10月に名古屋市で開催される「生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10)」にあわせ、企業が取り組む身近な緑の保全・創出・活用の優良な事例を「SEGES※生物多様性特別認定」として公表するものです。

富士通沼津工場の緑化保全の取り組みは、2006年から4年間連続してExcellent Stage3に認定されており、「国際生物多様性の日」にあたる2010年5月22日、「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」の第一次選考50選にも認定されました。

富士通沼津工場では「環境を守り、自然との共存を図る」という理念のもと、富士山麓に位置する広大な敷地53ヘクタールの約8割を緑地として保全しています。庭園・里山・原生林と称した3つのゾーンに区分して継続的な管理を行うことで高度な維持管理技術の蓄積が可能となっています。また、敷地内にある「はまゆう農園」で育てた野菜を社員食堂で利用し、その生ゴミを有機肥

料として農園で使用するといった資源循環システムも確立。緑地内の散策路や運動施設は地域に開放し、豊富な資源を活用した多くの環境教育プログラムを実施しています。

将来的には地域を代表する自然林の育成や、学校等との連携を図ることで緑地のさらなる活用を計画しています。これらの取

り組みを通じて、富士通沼津工場は安全で豊かな緑地の維持と提供を続け、今後も地域に貢献していきます。



多様な生物が生息する沼津工場の森

※SEGES: 社会・環境貢献緑地評価システム。企業等によって創出された貢献度の高い優れた緑と、そこでの活動を評価・認定する制度。

「生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10)」併催イベントへ参加

「生物多様性条約第10回締約国会議 (COP10)」の期間中に名古屋市内で開催された「生物多様性交流フェア」において、生物多様性保全へ向けた富士通グループの取り組みをご紹介します。フォーラムや、マジックを交えながら生物多様性についてわかりやすく解説するショー等を行い、多くの来場者で賑わいました。

また、富士通グループがメンバーである「ビジネスと生物多様性イニシアティブ」等の団体を通じて併催イベントに参加し、民間企業による生物多様性保全への取り組みの普及促進に貢献しています。



「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」の認定証



富士通グループは、先進的な環境への取り組みが評価され、環境大臣より「エコ・ファースト企業」として認定されました。



発行 富士通株式会社
マーケティング本部 eマーケティング部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2
(汐留シティセンター)
印刷 富士通アプリコ株式会社



富士通グループはチャレンジ25キャンペーンに参加しています。

本誌ならびに本誌掲載の製品・サービスに関するお問い合わせ先

富士通コンタクトライン TEL 0120-933-200
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)
URL <http://jp.fujitsu.com/about/journal/contact/>

※本誌記事中のプログラム名、CPU名、システム名等は各メーカーの商標、または登録商標です。
※本誌に掲載されている内容については、取材時点によるものです。
※本誌は、森林認証紙を使用しています。また、印刷インキは大豆インキを使用しています。

©富士通株式会社 2010 本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。
Copyright ©2010 by FUJITSU LIMITED

